

広報からのお知らせ

1月11日に開催された「第5回機関誌「東京の国保」編集委員会及び広報に関する連絡会」において、平成30年度の「機関誌「東京の国保」編集方針」と「国民健康保険団体連合会広報活動計画」が決定しました。

なお、「広報活動計画」は、昨年末に実施した保険者アンケート(左ページ参照)に基づき作成しております。ご協力いただき、ありがとうございました。

平成30年度機関誌「東京の国保」編集方針

- 1 保険者の実務担当者が、「手元に置いておきたくなる」「読み進めたいくなる」誌面作りを目指す。
- 2 毎号、「知って、学んで、考える」特集を設ける。特集のテーマは、「今こそ考えたい」旬の内容とする。
- 3 専門誌として読んで「ためになる」ことはもちろんのこと、「誰が読んでも楽しめる」硬軟織り交ぜた誌面構成・デザインとする。
- 4 保険者の担当者、被保険者をはじめ幅広い人物を登場させることにより、「身近に感じられる」「開かれた」機関誌とする。

平成30年度国民健康保険団体連合会広報活動計画

1 国民健康保険料(税)の収納率向上及び特定健診受診率向上ポスターの作成

- ・国民健康保険料(税)の収納率向上及び特定健診受診率向上のため、ポスター掲示による国保制度の趣旨普及並びに被保険者啓発等を行う。
- ・広報による効果をより高めていくため、ある程度知名度のある芸能人又はスポーツ選手をポスターモデルとする。
- ・アンケート結果(回答)では、全体の73%が女性が望ましいと回答。
- ・アンケート結果(回答)では、全体の77%が前回と同様、保険料(税)収納率と特定健診受診率向上の2パターンが望ましいとしていることから、2種類のポスターを作成する。

2 ラジオCMスポット放送

- ・国民健康保険料(税)の収納率向上及び特定健診受診率向上のため、ラジオCMスポット放送による国保制度の趣旨普及並びに被保険者啓発等を行う。
- ・アンケート結果(回答)では、全体の75%が前年度と同様の2本立てが望ましいとの回答。
- ・広報による効果を高めるため、聴取率の高い放送局並びに時間帯にCMを放送する。

3 都営バス及び民間バス車内窓上広告

- ・公共交通機関(バス)へポスターを掲出することで、より広く国保制度の趣旨普及並びに被保険者啓発等を行う。
- ・アンケート結果(回答)では、全体の70%が前回同様、都営・民間バスへの車内広告が望ましいとしていることから、より広い地域への周知を目的として、都営・民間バスへのポスター掲出を実施する。



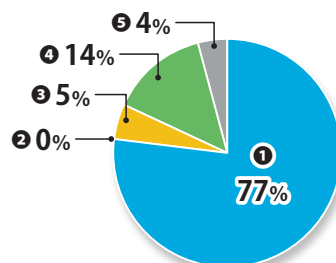
広報活動に関する保険者アンケート調査結果 (抜粋)

※アンケートの全結果(詳細)は、本会ホームページ「保険者の皆様(要パスワード)」に掲載しています。
 ※無回答については、表から除いています。

1 ポスター

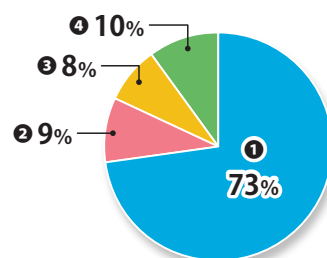
① テーマについて

- ① 「保険料(税)収納率向上」と「特定健康診査受診率向上」の2パターンが望ましい。(平成29年度実施)
- ② 「保険料(税)収納率向上」の1パターンが望ましい。
- ③ 「特定健康診査受診率向上」の1パターンが望ましい。
- ④ その他(上記2種類以外)のテーマが望ましい。
- ⑤ ポスターは必要ない。



② モデルについて

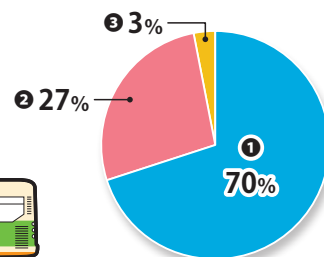
- ① ある程度知名度のある女性芸能人・スポーツ選手が望ましい。(平成29年度実施)
- ② ある程度知名度のある男性芸能人・スポーツ選手が望ましい。
- ③ 動物や風景写真が望ましい。
- ④ イラストやアニメ等が望ましい。



2 バス車内広告(「特定健康診査受診率向上」ポスターの掲出)

バスの種類について

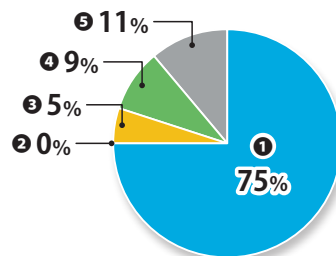
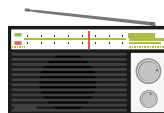
- ① 都営バスと民間バスの両方が望ましい。(平成29年度実施)
- ② 都営バスのみ又は民間バスのみが望ましい。
- ③ バス車内広告は必要ない。



3 ラジオCMスポット放送

訴求内容(テーマ)について

- ① 「保険料(税)収納率向上」と「特定健康診査受診率向上」の2本立てが望ましい。(平成29年度実施)
- ② 「保険料(税)収納率向上」のみが望ましい。
- ③ 「特定健康診査受診率向上」のみが望ましい。
- ④ その他(上記以外)のテーマが望ましい。
- ⑤ ラジオCMは必要ない。



4 その他実現可能な広報について

「ある」と回答した保険者(35%)の自由意見(一部)

全国版テレビCM放送、庁舎内で利用可能な動画データの作成、インターネット上の広告、SNSの利用、啓発用品(ポケットティッシュ、クリアファイル等)の作成、ポスターをA4サイズで印刷した折り込みチラシの作成など